

## 特別会計の決算状況

### ■ 国民健康保険事業

加入者がお金を出し合い、病気の時などに医療費を負担し合う制度です。平成27年度の決算では、1億4,989万円の黒字となりました。

### ■ 霊園事業

霊園の造成、分譲と管理を行っています。平成27年度は高丘霊園と高丘第二霊園で43区画の分譲を行いました。また、高丘霊園の老朽化した階段の改修工事と階段の新設工事を行いました。

### ■ 介護保険事業

加入者の保険料と国や道、市の税金を財源として介護サービスを給付しています。平成27年度の決算では、1億5,633万円を次年度へ繰り越しました。

### ■ 後期高齢者医療

75歳以上の方と、65～74歳で一定の障がいのある方の医療を国民みんなで支え合う健康保険制度であり、道内市町村が加入する北海道後期高齢者医療広域連合が運営主体となっています。平成27年度の決算では、5,942万円の黒字となりました。

#### 平成27年度特別会計決算状況

(単位：万円)

	会計名	歳入	歳出	差引
特別会計	国民健康保険事業	2,041,235	2,026,246	14,989
	霊園事業	9,319	9,319	
	介護保険事業	1,211,879	1,196,246	15,633
	後期高齢者医療	187,244	181,302	5,942
	計	3,449,677	3,413,113	36,564

## 企業会計の決算状況

### ■ 水道事業

市民の生活用水を供給しています。新設事業で錦岡地区などに配水管布設や、中央第3地区に緊急貯水槽の設置、錦多峰浄水場地下水取水場築造電気設備工事などを行いました。また、改良事業では老朽化した配水管の布設替えや、勇振ポンプ場の耐震化改良工事などを行いました。収益的収支は6億8,783万円の黒字で、消費税と地方消費税を整理した純利益は5億6,888万円でした。

### ■ 下水道事業

快適で衛生的な生活環境を保つため、青雲町、錦岡地区などの污水管を整備し、水洗化便所普及率は99.8%になりました。また、浸水対策として宮前町、青雲町地区などの雨水管を整備しました。

合流式下水道改善対策として西部地区の污水管整備を行い、西町下水処理センターでは汚泥棟改良・汚泥貯留設備新設および汚泥脱水機長寿命化対策、高砂下水処理センターでは臭突耐震化対策などを行いました。

収益的収支は、6億1,467万円の黒字で、消費税と地方消費税を整理した純利益は5億2,841万円でした。

### ■ 市立病院事業

急性期医療に対応した高度先端医療を提供しています。スムーズな診療体制を推進し、質の高い医療の提供に努めてまい

りました。また、2月に地域包括ケア病棟を開設しました。収益的収支は1億3,933万円の赤字で、消費税と地方消費税を整理した純損失は1億3,914万円でした。

### ■ 公設地方卸売市場事業

市民に安全・安心な生鮮食料品などの安定供給を図るため卸売市場を開設しています。水産物部で、老朽化した屋根などを改修いたしました。

取扱量は減少傾向となりましたが、収益的収支は2,898万円の黒字で、消費税と地方消費税を整理した純利益は2,658万円でした。

#### 平成27年度企業会計決算状況

(単位：万円)

	会計名	区分	収入	支出	差引
企業会計	水道事業	収益的	333,935	265,152	68,783
		資本的	113,122	256,350	▲143,228
	下水道事業	収益的	533,142	471,675	61,467
		資本的	249,799	421,667	▲171,868
	市立病院事業	収益的	1,024,784	1,038,717	▲13,933
		資本的	71,430	106,905	▲35,475
	公設地方卸売市場事業	収益的	15,957	13,059	2,898
		資本的	1,823	6,876	▲5,053
	計	収益的	1,907,818	1,788,603	119,215
		資本的	436,174	791,798	▲355,624

## 財政健全化比率および資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、財政健全化に関する指標の公表を行っています。

平成27年度決算の指標は以下の通りとなっています。

財政健全化比率		苫小牧市指標	早期健全化基準
1	実質赤字比率	標準財政規模に対する、一般会計等の実質赤字額の比率	11.47%
2	連結実質赤字比率	標準財政規模に対する、全ての会計の赤字や黒字を合算した「赤字」の比率	16.47%
3	実質公債費比率	公債費（地方債の元金及び利子の支払いに要する経費）及び公債費に準じた経費の比重を示す比率	25.0%
4	将来負担比率	地方債残高ほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債を捉えた比率	350.0%

資金不足比率	苫小牧市指標	経営健全化基準
公営企業ごとの営業収益に対する資金不足の比率		
水道事業会計	-	20.0%
下水道事業会計	-	
市立病院事業会計	3.9%	
公設地方卸売市場事業会計	-	